

令和6年度 予算のポイント

令和5年度3月補正予算を含む

「笑顔を増やし
未来へ進める」
予算



目次

	ページ		ページ
1 . 令和6年度予算編成の方針	… 2	5 . その他の主な新規項目	… 67
2 . 予算の規模	… 3	6 . 主な見直し項目	… 68
3 . 重点施策について	… 5	7 . 一般会計予算	… 70
4 . 令和6年度の主な事業	13	8 . 財政状況	… 73
安心・安全のまち	… 14		
活力のあるまち	… 29		
生き生き生活・活躍できる共生のまち	… 43		

1. 令和6年度予算編成方針

久留米市の現状・課題

- ▶ 新型コロナウイルス感染症の5類移行後
社会経済活動の活力は回復傾向
- ▶ 大規模災害や物価高騰などの影響を受けて
地域社会は**不安定**な状態が継続

重要課題



繰り返される豪雨被害



加速する少子化・人口減少



広域的な求心力の低下



急速に進展するデジタル社会
への対応

基本目標・R6特色

- ▶ 社会環境や財政状況の変化を踏まえながら
将来を見据えたまちづくりを推進
- ▶ 市政運営方針に掲げる基本目標の達成に
向けて、重要課題の克服に取り組む

基本目標

「安心・安全で活力にあふれた
誰もが生き生きと生活・活躍できる
共生のまち」の実現

R6特色

「笑顔を増やし 未来へ進める」予算

R6重点施策

- ▶ 優先的に取り組む**4**つの重点施策を設定
- ▶ 新規・拡充事業を中心にリーディング
事業群をとりまとめ

重点施策

防災・減災対策



少子化・人口減少対策



地域社会経済の活性化



デジタル化・DXの推進

2. 予算の規模

令和6年度一般会計の予算は過去最大の、1,464億円

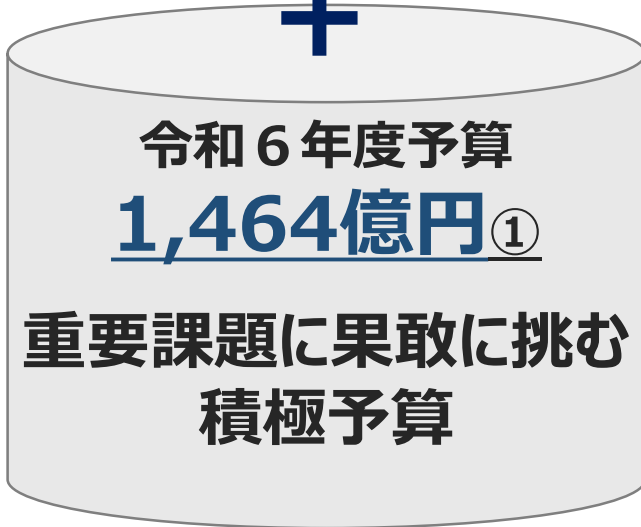
令和6年度	令和5年度	増減	伸び率
1,464億円	1,448億7千万円	15億3千万円	1.1%

○ 国の補助金など有効な財源を最大限活用し、令和5年度3月補正予算を含む一体的な予算を編成しました。



国の補正予算等を活用し、令和6年度予算から3月補正予算に一部前倒しをしました。

+



災害復旧等に伴う財政調整基金の減少など厳しい財政状況にあるものの、重要課題に果敢に対応し、活力を失うことのないまちづくりを進めるため、国・県の補助やふるさと久留米応援寄附金などを活用して過去最大となる「積極予算」を編成しました。

① + ② = 1,484億9千万円

2. 予算の規模

会計別予算総括表

(単位:千円,%)

区 分		令和6年度 予算額(A)	令和5年度 予算額(B)	比 較	
				増減額(A-B)	増減率
久留米市予算総額		278,001,000	275,592,000	2,409,000	0.9
一 般 会 計		146,400,000	144,870,000	1,530,000	1.1
特 別 会 計	国民健康保険事業	33,223,000	33,283,000	▲ 60,000	▲ 0.2
	競輪事業	37,084,000	33,215,000	3,869,000	11.6
	卸売市場事業	370,000	379,000	▲ 9,000	▲ 2.4
	市営駐車場事業	109,000	89,000	20,000	22.5
	介護保険事業	28,924,000	28,652,000	272,000	0.9
	農業集落排水事業	312,000	285,000	27,000	9.5
	特定地域生活排水処理事業	236,000	240,000	▲ 4,000	▲ 1.7
	後期高齢者医療事業	5,576,000	5,100,000	476,000	9.3
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	150,000	139,000	11,000	7.9
	産業団地整備事業	1,361,000	1,279,000	82,000	6.4
	計	107,345,000	102,661,000	4,684,000	4.6
公営企業会計					
	水道事業	7,726,000	8,164,000	▲ 438,000	▲ 5.4
	下水道事業	16,530,000	19,897,000	▲ 3,367,000	▲ 16.9
	計	24,256,000	28,061,000	▲ 3,805,000	▲ 13.6

重点施策 1 防災・減災対策

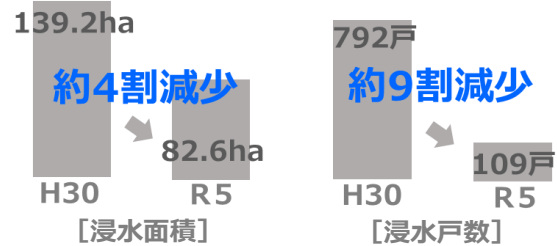
01 | 防災・減災対策の現状

最優先課題の浸水対策

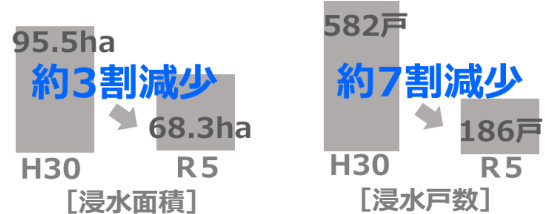
令和4・5年度予算で約**100**億円を重点配分
[貯留機能] R3以前：32万^m → R5：84万^m
[排水機能] R3以前：217^m/S → R5：238^m/S

総合内水対策計画で取り組んだ地域の効果例

○下弓削川流域



○金丸川流域



災害時の備え

災害時に備えた計画的な**備蓄品の確保**
災害協定等による支援体制の充実

備蓄の状況



避難想定 11,000人
水縄断層を震源とした場合の想定
最大避難者数



市備蓄品
食料品：米・パン、水、粉ミルク等
生活品：毛布、マット、携帯トイレ
おむつ、生理用品等



市備蓄以外の備え
流通備蓄・災害協定（約100団体）
家庭内備蓄での対応

災害対応の迅速化

災害時にリアルタイム、**プッシュ**型、
地域と協働による**迅速**な**対応**

災害対応の状況



防災チャットボット
LINEを活用した被害状況の
リアルタイムでの把握・発信



り災証明のためのエリア調査
被災者からの申請を待つこと
なく浸水エリアをプッシュ型で
調査



地域との協働による避難所運営
地域と協働した速やかな避難所
開設

R6方針

令和5年7月の豪雨や令和6年能登半島地震を踏まえ、避難所環境の充実を図るとともに、国県等と連携したインフラ整備や災害発生を想定した対応を強化し、災害に対応した強靱な地域づくりを進めます。

重点施策 1 防災・減災対策

02 | R6取組のポイント

Point①

流域治水の総合的な対策を進め、**災害に強い**地域づくり

Point②

研修や避難所環境を充実し、**安心して避難**できる環境を整備

Point③

災害発生時の対応を強化・迅速化し、**生活再建のスピードアップ**



① 浸水・減災対策の推進

▶ 浸水・土砂災害への対策

【拡】 国・県と連携した流域治水の推進

- ・ 貯留施設、雨水幹線、ポンプ設備等の整備
- ・ 排水路改良、護岸かさ上げ 等

【拡】 危険木伐採による森林防災対策

▶ 協働による治水対策

【拡】 田んぼダムの拡充

- ・ 34地区 385.8ha

【拡】 みんなで流域治水！の実施

- ・ 8か所800名規模のボランティア参加

【継】 クリークの先行排水、ため池の低水位管理

災害に対応した
強靱な地域づくり

② 研修・避難所環境の充実

▶ 土砂災害を想定した研修・訓練の実施

- 【新】 土砂災害の恐れがある地域への研修会
- 【継】 総合防災訓練の実施

▶ 避難所環境の充実

- 【拡】 備蓄品の更新・充実（IAマット新規購入等）
公共施設への太陽光発電設備等の導入
- ・ 脱炭素化推進の一環として、避難所機能を有する
公共施設等の一部に太陽光発電設備・蓄電池を導入

③ 災害時対応の強化・迅速化

▶ 災害状況把握の強化

- 【新】 公開型GISの構築
- 【継】 防災チャットボットの運用

▶ 被災者支援の迅速化

- 【新】 被災者生活再建支援システムの導入

▶ 災害ごみ対応の円滑化

- 【新】 一次仮置場候補地の改修（5か所）

重点施策2 少子化・人口減少対策

01 | 人口動向の現状

R4・R5 主な新規・拡充の取組

R5予算から**少子化・人口減少**対策を重点課題に設定し、取組を拡充

結婚希望の応援

- ▶ 結婚新生活支援補助金
- ▶ 結婚支援セミナー・出会いイベント

出産・子育ての負担軽減

- ▶ 子ども医療費助成の拡充
- ▶ 妊娠判定受診料助成

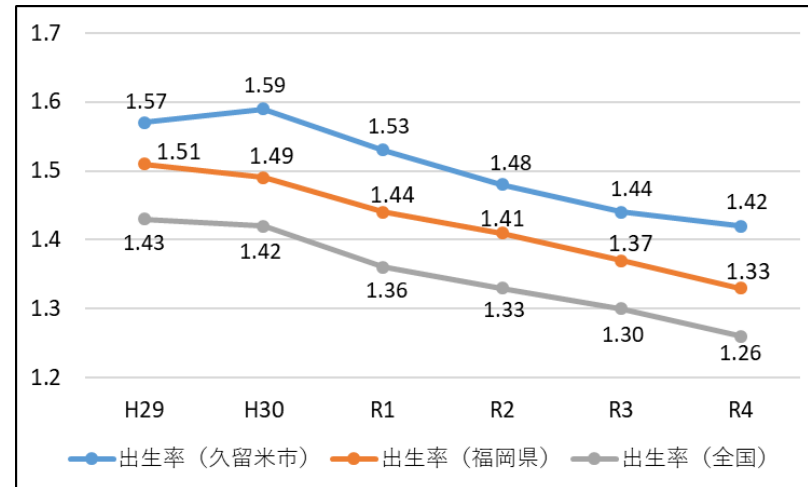
創業・就職の支援

- ▶ 創業人材育成プログラム事業
- ▶ 地元企業の魅力SNS発信

合計特殊出生率

合計特殊出生率はR4で**1.42**
R1以降は減少傾向が継続

－ 合計特殊出生率の推移 －



若い世代層の転出状況

R4年度の日本人の転入・転出の状況では、男女ともに**20代**の**転出**傾向が顕著

－ 年齢別転入・転出の推移 －

(単位:人)

性別	R2	R3	R4	R4日本人	女性	R2	R3	R4	R4日本人
0-4歳	△11	△26	△15	△25	0-4歳	72	△102	5	△3
5-9歳	26	22	△1	△10	5-9歳	△14	△35	30	23
10-14歳	△23	4	22	17	10-14歳	16	20	16	8
15-19歳	65	△6	96	44	15-19歳	47	△30	83	24
20-24歳	△107	△348	164	△95	20-24歳	△84	△97	183	△76
25-29歳	△57	△206	64	△26	25-29歳	△94	△181	110	△76
30-34歳	83	△87	44	△8	30-34歳	21	△52	92	△15
35-39歳	55	△2	26	7	35-39歳	△27	△23	69	31
40-44歳	△17	△17	10	7	40-44歳	17	15	17	9
45-49歳	54	72	50	50	45-49歳	2	27	45	40
50-54歳	43	38	18	18	50-54歳	8	△1	13	13
55-59歳	10	10	9	6	55-59歳	△11	23	10	1
60-64歳	35	23	22	20	60-64歳	△1	23	4	△1
65-69歳	2	9	19	18	65-69歳	3	13	14	12
70歳超	52	44	51	50	70歳超	67	36	1	△2

R6方針

加速する少子化・人口減少をできる限り抑制するため、若い世代に魅力的な働く場と充実した子育て・教育環境の整備を進め、若い世代から選ばれるまちを実現します。

02 | R6取組のポイント



Point①

子育てを**多方面**から**サポート**し、安心の子育てを実現

Point②

若い世代の仕事と生活の希望を応援し、**久留米定着**を促進

①多方面からの子育てサポート

▶子育ての不安・負担を軽減

【新】 保育所でのおむつ処分を支援

【新】 家事・育児訪問支援

【継】 子ども医療費の助成

- ・ 未就学児の通院・入院
 - ・ 小中学生の入院
- 無償化

【継】 産後ケアの充実

- ・ 母子への心身のケアや育児サポート

▶子どもとの時間を楽しく

【新】 津福公園への大型遊具設置

▶安全・安心の教育環境

【拡】 中学校 全教室への空調完備

【拡】 外国人等児童生徒の学びを支援

若い世代から
選ばれるまち

②若い世代の希望を応援

▶久留米での仕事を応援

【拡】 スタートアップ支援拠点の機能拡充
・ 創業ロケットに支援専門員を配置

【新】 久留米で正社員就職を応援
・ 無業者・非正規労働者の市内就職を支援

【新】 民間企業主催の合同会社説明会への
出展支援

【拡】 地元企業のPR動画発信などを支援

【新】 保育士職場の魅力発信
・ 出前授業、保育施設見学ツアー

▶健康や生活の希望を応援

【新】 若い男女に向けたプレコンプレッションケアの推進
・ 将来の妊娠のための健康管理支援

【新】 両立支援促進のための助成金
・ 男性の育休取得促進など

重点施策3 地域社会経済の活性化

01 | 地域経済の現状

R4・R5 主な新規・拡充の取組

新型コロナや物価高騰による地域への影響を踏まえた支援を実施

地域産業の成長応援

- ▶ 商業活性化・出店の促進
- ▶ 販路開拓促進（キッチンカー導入支援）
- ▶ 6次産業化の支援

にぎわいと魅力の創出

- ▶ 大規模イベントの再開
- ▶ Park-PFIの導入（中央公園）

都市基盤の整備

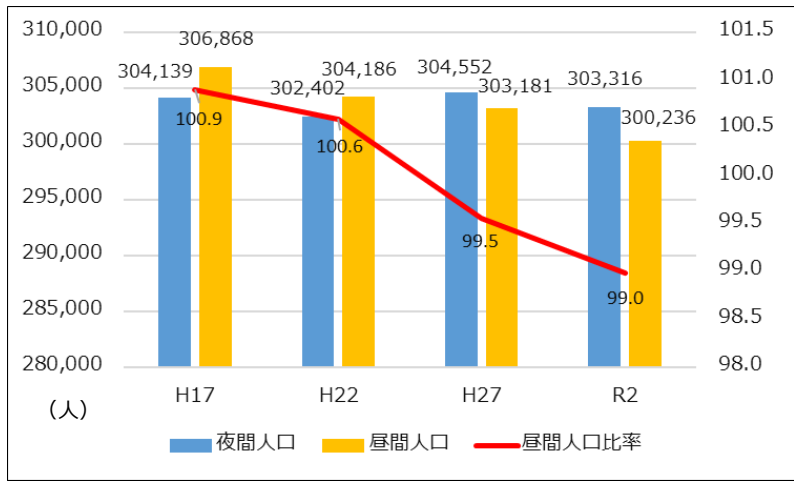
- ▶ 環状道路の整備推進
- ▶ 中心市街地再整備（JR久留米駅前）

R6方針

事業者の生産性向上・成長促進による産業の付加価値の向上や訪れたい魅力・楽しみの創出に取り組むとともに、そのベースとなる都市基盤の整備を進め、活力にあふれたまちを実現します。

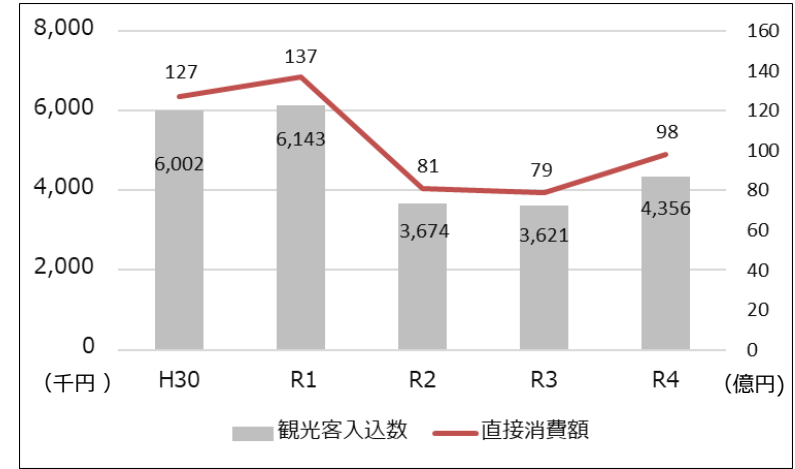
昼夜間人口の比率

都市としての求心力を示す昼夜間人口比率（夜間人口に対する昼間人口の比率）が**99.0**と減少傾向



観光入込客数／観光消費額

コロナ禍で落ち込んだ観光関連はR4で回復傾向
観光入込客数 **435**万人 観光消費額 **98**億円



重点施策3 地域社会経済の活性化

02 | R6取組のポイント



Point①

企業の集積や成長を促し、活力ある地域**産業を振興**

Point②

新たな魅力と楽しみを付加し、人々の**交流**とまちの**にぎわい**を創出

Point③

都市の骨格・基盤を整備し、**都市機能**や**拠点性**を維持・強化

①地域産業の振興

▶産業の集積促進

- 【新】産業団地の検討
- 【継】バイオ産業の拠点化
 - ・福岡バイオコミュニティの推進

▶地域産業の成長支援

- 【新】6次産業化支援・農商工連携
 - ・スタートアップ・チャレンジ支援
- 【拡】販路開拓の促進
 - ・キッチンカー導入支援
- 【拡】企業のDX促進
- 【継】新産業・新技術支援
 - ・宇宙関連産業への支援



②魅力と楽しみの創出

- 【新】新たなにぎわい創出支援
 - ・大規模イベント、新たな観光誘客チャレンジ支援
- 【新】ウェブ・SNSと連携したインバウンド促進
- 【新】農畜産物販売促進イベント開催（BBQなど）
- 【新】百年公園などへの民間活力導入検討
 - 筑後川河川敷（合川など）の活用検討
- 【新】観るスポーツの推進

③都市基盤の整備

▶拠点性の維持・強化（道路網）

- 【新】スマートIC整備の検討
- 【継】幹線道路の整備

▶拠点性の維持・強化（駅周辺）

- 【拡】宮の陣駅周辺整備の検討
- 【継】JR久留米駅前第二街区再開発
- 【継】大善寺駅西口交通広場整備

重点施策4 デジタル化・DXの推進

01 | デジタル化の現状

国ではデジタル田園都市国家構想を推進
久留米市においてもデジタル化・DXを各分野で推進



社会課題の解決



市民の利便性向上



▶教育分野

GIGA（ギガ）スクール
児童生徒1人1台の端末を活用



▶健康分野

健康のびのびポイント
健康アプリで健康づくり・管理



▶市民生活分野

電子図書館
令和6年3月から電子書籍の貸出開始



▶地域分野（校区コミュニティ組織）

ICTを活用したまちづくり
ICTの環境整備やスキルアップへの支援



▶交通分野

MaaS（マース）※実証実験中
移動検索・予約・決済の一括サービス



▶防災分野

防災チャットボット
被害情報をリアルタイムで共有



▶産業分野

中小企業・農業分野のデジタル化・DX
デジタル化・DX導入の支援



▶情報分野

市公式LINE
関心のある分野の情報をお届け

R6方針

住民サービスの効率性・利便性の向上、社会課題の解決に向けて、行政サービスや各分野のデジタル化・DXなどを進め、誰もが便利で快適なまちを実現します。

重点施策4 デジタル化・DXの推進

02 | R6取組のポイント

Point①

各分野でさらにデジタル化・DXを促進し、地域社会を**スマート化**

Point②

市役所のデジタル化・DXを推進し、市民の**利便性を向上**



①地域社会のデジタル化・DXの促進

▶情報発信の充実

- 【新】デジタルサイネージによる情報発信
・シティプラザ、JR久留米駅、西鉄久留米駅、道の駅、えーるピア、大型商業施設
- 【新】SNSによる魅力発信の充実

▶産業分野のデジタル化・DX

- 【新】スマート農業機械運転支援システム実証
- 【拡】企業のDX促進（再掲）

▶教育分野のデジタル化・DX

- 【新】中学校でのデジタル採点ソフト導入

▶防災分野のデジタル化・DX

- 【新】被災者生活再建支援システムの導入（再掲）
- 【継】防災チャットボットの運用（再掲）

誰もが便利で
快適なまち

②バーチャル市役所の推進

▶行かなくていい市役所の推進

- 【新】公開型GISの構築（再掲）
- 【新】電子契約の導入
- 【拡】公共施設オンライン予約の拡充
- 【継】AIチャットボットの運用

▶業務の効率化

- 【新】文書生成AI導入
- 【継】RPA・AI-OCRの活用
- 【継】テレワーク、Web会議の活用

4. 令和6年度の主な事業

市政運営方針の柱である3つの視点をベースにしながら、令和6年度は4つのテーマを重点施策とします。

安心・安全	活力	生き生き共生	防 防災・減災対策	地 地域社会経済の活性化	少 少子化・人口減少対策	デ デジタル化・DX化
<p>安心・安全のまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 流域治水推進事業 総合内水対策計画等の推進 農業用施設整備・クレーク浚渫など 森林防災事業 協働による治水対策の推進 防災対策強化事業 災害ごみへの対応 ゼロカーボンシティ久留米形成事業 <p>防</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災対策強化事業【再掲】 <ul style="list-style-type: none"> 上津クリーンセンター更新事業 合併処理浄化槽設置費助成 公共施設ZEB化改修事業 空家等対策推進事業 公営住宅等建替事業 セーフコミュニティ推進事業 	<p>活力のあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市公園整備事業 創業支援事業 (仮)久留米南スマートICの検討 拠点公園リニューアル整備事業 中心拠点・地域生活拠点整備事業 鉄道利用促進事業 バイオ産業振興事業 地域企業経営力強化促進事業 産業団地整備事業 農業経営多角化支援事業 インバウンド推進事業 観光プロモーション推進事業 <p>少</p> <p>地</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域企業経営力強化促進事業【再掲】 水田農業等総合対策事業 インバウンド推進事業【再掲】 観光プロモーション推進事業【再掲】 <p>デ</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市づくり計画事業 自転車利用促進事業 プレミアム商品券発行事業 産業団地整備事業特別会計 森林総合整備事業 競輪事業特別会計 	<p>生き生き共生のまち</p> <ul style="list-style-type: none"> プレコンセプションケア推進事業 私立保育所等運営費助成事業 家事・育児訪問支援事業 ヤングケアラー支援事業 中学校空調機整備事業 外国人等児童生徒サポート事業 外国人住民相談・支援事業 雇用・就労促進事業 ワーク・ライフ・バランス促進事業 <p>少</p> <p>デ</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育ICT活用事業 結婚・妊娠・出産・子育て希望支援事業 保育士人材確保推進事業 児童手当・児童扶養手当の支給 給食支援事業 いじめ防止・不登校に関する総合対策 小学校統合事業 市民活動・絆づくり推進事業 市民活動・ネットワーク形成支援事業 男女平等推進関連 文化創造事業 音楽によるまちづくり推進事業 市民スポーツ推進事業 令和6年度全国高等学校総合体育大会 動物管理センター移転事業 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> DX推進事業 デジタルサインージ設置事業 SNS等発信コンテンツの充実 DX推進事業【再掲】 その他デジタル関連予算 <p>防</p> <p>デ</p> <ul style="list-style-type: none"> 物価高騰対策関連 災害復旧対応関連事業 			



安心・安全のまち

全国で相次ぐ自然災害の発生を踏まえ、災害への備えを充実するとともに、国県等と連携したインフラ整備や発災後の対応の強化などを進めます。また、暮らしの中の安全対策や快適な都市環境の確保に取り組みます。



流域治水全体予算額

4,025,717千円

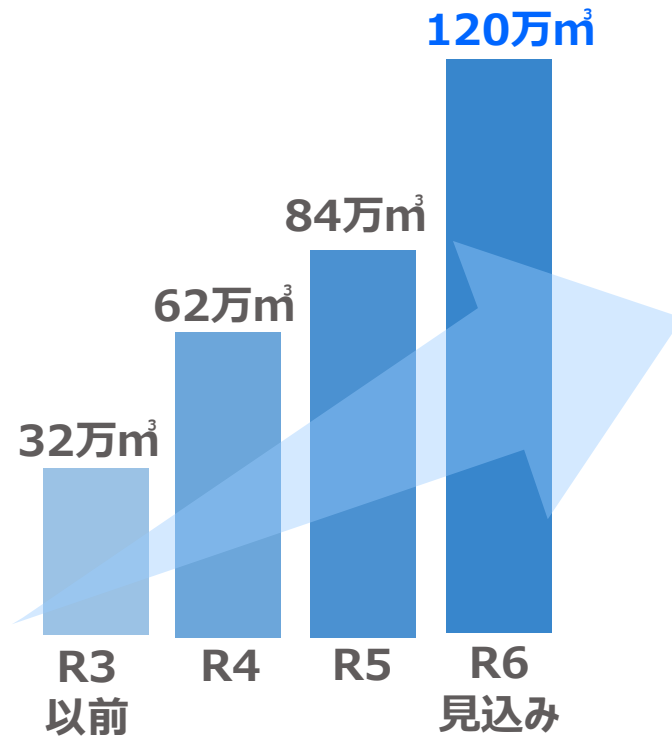
防 流域治水推進事業 [3月補正予算含む・下水道事業会計含む]

- ▶ 安全安心なまちづくりに欠かせない流域治水の推進は、引き続き最重要課題として取り組みます。

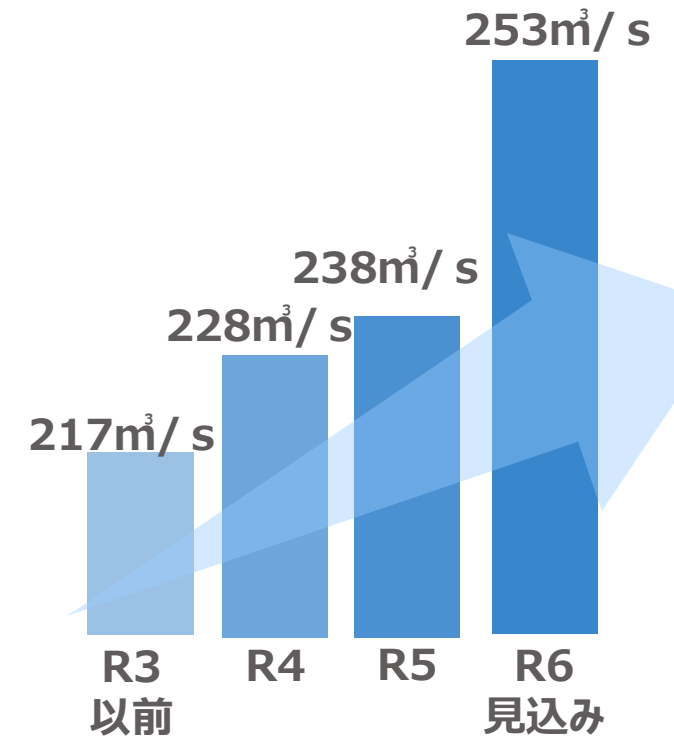
流域治水関連予算
3カ年で**約140億円**



貯留機能が**約3.8倍**



排水機能が**約1.2倍**



防 総合内水対策計画等の推進 [下水道事業会計含む]

2,577,794千円

▶ 浸水被害を軽減するため、各流域で浸水対策を進めます。

【金丸川・池町川流域浸水対策】 857,770千円

- 雨水幹線、ポンプ設備 等
- 県事業負担金（池町川第二放水路整備）

【下弓削川・江川流域浸水対策】 21,000千円

- 旗崎池ゲート施設電気設備詳細設計 等

【大刀洗川・陣屋川流域浸水対策】 332,000千円

- 陣屋川等逆流防止施設設計・工事
- 県事業負担金（排水機場整備）
- 長池川護岸嵩上げ工事 等



雨水幹線整備状況



旗崎池整備状況

防 総合内水対策計画等の推進 [下水道事業会計含む]

2,577,794千円

▶ 浸水被害を軽減するため、各流域で浸水対策を進めます。

【筒川流域浸水対策】 952,524千円

- 放水路詳細設計 等
- 逆流防止施設工事

【城島・三潪地区浸水対策】 80,000千円

- 山ノ井川浸水対策施設設計・工事

【田主丸地区浸水対策】 175,000千円

- 1号幹線排水路設計（田主丸中央病院下流）
- 11号幹線排水路改良工事（国道210号浮羽バイパス下流）
- 十八川堤防護岸嵩上げ設計・工事

【雨水流出抑制対策】 159,500千円

- オンサイト貯留施設設計・工事（御井地区 大島公園）
- オフサイト貯留施設調査・設計



嵩上げ・フラップゲート



オフサイト貯留整備イメージ

防 農業用施設整備・クリーク浚渫など [3月補正含む]

875,601千円

▶ 湛水被害を軽減するため、クリークの浚渫や樋門樋管等の補修、用排水路の補修、整備などを実施します。

○ 流域湛水減災対策事業 512,739千円

- ・クリーク浚渫業務 229,400千円
- ・樋門、樋管等改修委託 100,311千円
- 新** 排水ポンプ設置委託 36,300千円

○ 防災重点農業用ため池浚渫事業 188,600千円

防災重点農業用ため池の浚渫作業を計画的に進めます。

- ・ため池浚渫業務委託 180,000千円



ため池の浚渫

防 森林防災事業

22,000千円

拡 危険木伐採等業務委託 22,000千円

豪雨、暴風等による倒木の危険性がある立木の伐採と溪流内に堆積した流木等の撤去を行います。

防 協働による治水対策の推進 [下水道事業会計含む]

26,882千円

▶ 市民・地域・企業・行政が連携して、流域治水対策の取り組みを進めます。

拡 田んぼダムの促進 9,902千円

市内34地区で取組み見込
(R5年21地区、R6年新規13地区見込)

拡 「みんなで流域治水！」 6,000千円

協働による排水路の浚渫などの取組を市内各所で展開します。

【実施時期】R6年5月

【実施場所】8箇所予定

○ 止水板等設置補助金 9,900千円

住宅や事業所への止水板設置について補助します。

○ 貯留タンク設置補助金 1,080千円

住宅や施設等への貯留タンク設置について補助します。



田んぼダム



協働による浚渫作業

防 防災対策強化事業

66,688千円

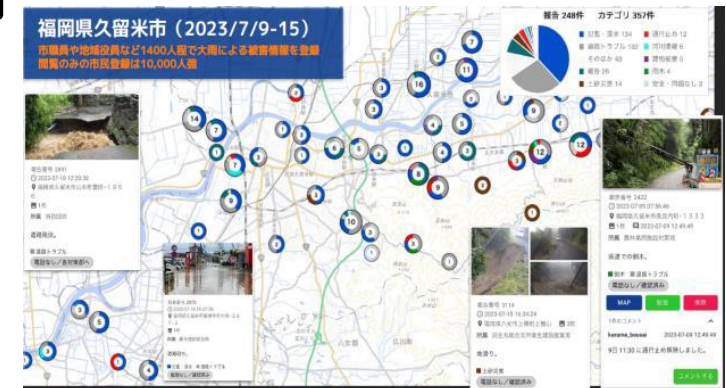
- ▶ 大規模災害の経験を踏まえ、災害への備えを充実するなど、ハード・ソフト両面での防災対策に取り組めます。

新デ **被災者生活再建支援システムの導入** 9,594千円
 り災証明の速やかな発行等、被災者支援の業務を効率化、迅速化するためのシステムを導入します。

デ **防災チャットボットの運用** 3,432千円
 リアルタイムに情報収集と共有を行うツールを運用します。

拡 **災害備蓄品等の購入** 13,239千円
 食糧・飲料水・生活用品（携帯トイレ・エアマット等）の備蓄品のほか、災害対策資機材を購入します。

○ **竹野校区土砂災害危険区域の監視** 8,833千円
 上流域に堆積した土砂等をカメラや傾斜計で監視します。



防 防災対策強化事業

66,688千円

- ▶ 大規模災害の経験を踏まえ、災害への備えを充実するなど、ハード・ソフト両面での防災対策に取り組めます。

新 土砂災害に関する研修会の実施 239千円
土砂災害の恐れがある地域で防災意識の醸成を図るため、研修会を実施します。

○ 総合防災訓練の実施 2,800千円
土砂災害を想定した総合防災訓練を実施します。



新防 災害ごみへの対応

8,167千円

- ▶ 災害発生時に、災害ごみの一次仮置場を早急に開設するために必要な施設の改修を行います。

○ 災害ごみ一次仮置場候補地施設改修 8,167千円
仮置場候補地として選定した公園やグラウンド等に、災害ごみの対応に必要な大型車両が進入できるよう、施設の改修を行います。

上津クリーンセンター更新事業

249,307千円

▶ 令和10年10月の稼働開始に向け、次期施設の設計や本体工事の準備工事等を行います。

○ 次期施設整備等 100,000千円

○ 工事中仮設道路等整備工事 93,727千円

R6~R9
設計・施工

R10
施設稼働



現在の**上津クリーンセンター** 22

合併処理浄化槽設置費助成

48,597千円

- ▶ 公共下水道整備区域の縮小に伴い、下水道区域から浄化槽区域に移行する区域への浄化槽設置に関する補助を拡充します。

拡 合併処理浄化槽設置整備補助金

44,334千円

浄化槽移行区域については、単独浄化槽や汲取り便槽から合併浄化槽へ付け替える場合、補助額を拡充します。

補助金の見直し例

(千円)

算定人槽 区分	現行	R 6 (案)
5人槽	332	626
7人槽	414	780
10人槽	548	1,033

ゼロカーボンシティ久留米形成事業

102,860千円

- ▶ 2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにするという目標に向けて、事業者や市民の脱炭素の取り組みを進めます。

新防 公共施設太陽光発電設備等導入事業 99,555千円
市有施設のうち避難所機能を有する施設等へ太陽光発電・蓄電池を設置します。

○ ZEH化推進事業補助金 2,000千円

ZEHとは

「Net Zero Energy House」の略称。高い断熱性能や省エネルギー機器と太陽光発電システム等を用いて、正味のエネルギー収支ゼロ以下を目指す住宅のこと。



公共施設 Z E B 化改修事業

550,058千円

▶ 温室効果ガス排出量の削減に向けて、公共施設の Z E B 化改修工事に取り組みます。

○ えーるピア久留米 Z E B 化改修事業

継続費予算 (千円)

年度	事業費
R 6	393,813
R 7	479,341
合計	873,154

393,813千円



えーるピア久留米

○ 総合幼児センター Z E B 化改修事業

156,245千円

令和 6 年度に改修工事が完了予定です。



総合幼児センター

ZEBとは

「Net Zero Energy Building」の略称。省エネ対策により一次エネルギー消費量を削減した上で、再生可能エネルギーの導入などによりエネルギー収支をゼロ以下にすることを目指した建築物。

空家等対策推進事業

62,910千円

- ▶ 周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれがある老朽危険空家等の除却や、空き家の利活用を進めます。

新 専門家による空き家相談窓口の実施 192千円

相続などの専門的知識を必要とする複雑な相談に対応するため、司法書士等による無料相談を実施します。

○ 老朽危険空家等除却促進事業費補助金 52,000千円

○ 空き家活用リフォーム助成事業補助金 3,000千円

公営住宅等建替事業

94,292千円

▶ 将来にわたる良質な住宅ストックの形成を図るため、老朽化した市営住宅の建替や解体を行います。

新 北野地区市営住宅再整備 31,422千円

老朽市営住宅（八重亀住宅、塚島住宅）の集約建替を実施します。

- ・地質調査業務委託 3,651千円
- ・建設工事設計業務委託 14,459千円

R6
地質調査
設計業務等

R7
既存住宅解体
造成工事等

R8～9
住宅建設
外構整備等

○ 老朽市営住宅解体 62,870千円



現在の八重亀住宅

セーフコミュニティ推進事業

4,597千円

▶ 安心して生活できる安全なまちを目指し、けがや事故を予防するセーフコミュニティ活動を推進します。

○ セーフコミュニティ推進支援業務

1,100千円

新 くるめ「まちカメ」ボランティア事業

300千円

防犯カメラやドライブレコーダーを活用した見守りにより、市民が主体となった防犯、交通安全活動を啓発・促進します。

セーフコミュニティとは

「身の回りで起こるけがや事故は、予防することができる」という考え方にに基づき、市民・行政・関係機関などが連携して、様々なデータを用いながら「安全で安心なまちづくり」に取り組む地域のことです。



セーフコミュニティ
公式ロゴマーク





活力のあるまち

事業者の生産性向上・成長促進による産業の付加価値の向上や、訪れたい魅力・楽しみの創出に取り組むとともに、そのベースとなる都市基盤の整備を進め、活力にあふれたまちを実現します。



都市づくり計画事業

47,380千円

- ▶ 適切な都市計画手法を活用し、安全・安心で将来にわたって活力あふれる持続可能な都市の実現を図ります。

○次期都市計画マスタープラン及び 立地適正化計画策定検討

20,000千円

社会情勢の変化等を踏まえ次期計画の検討を行います。



新地 (仮) 久留米南スマート I C の検討

31,437千円

- ▶ (仮) 久留米南スマート I C の新規事業化を見据えた検討を行います。

都市公園整備事業 [3月補正予算含む]

157,540千円

▶ 市民の休息、レクリエーションの場である都市公園の整備を進めます。

○ 津福公園整備事業 72,500千円

新少 防災型大型複合遊具設置業務委託 42,000千円
津福公園の整備が令和6年度で完了予定です。

○ 高山公園整備事業 85,040千円



防災型大型複合遊具イメージ

拠点公園リニューアル整備事業 [3月補正予算含む]

66,120千円

▶ 拠点となる都市公園の魅力向上するため、リニューアル整備を行います。

新地 百年公園等における民間活力の導入検討 120千円

○ 京町第2公園リニューアル工事 66,000千円

中心拠点・地域生活拠点整備事業

43,984千円

- ▶ 鉄道駅周辺地区のポテンシャルを生かした拠点市街地形成を実現するため、大善寺駅前の交通結節機能の強化に取り組みます。

地 大善寺駅西口交通広場

43,512千円

鉄道利用促進事業

6,783千円

- ▶ 交通事業者と連携し、交通結節機能の向上、既存鉄道網の維持や利用促進に取り組みます。

地 宮の陣駅前交通対策基本設計業務

3,000千円

宮の陣駅の寄り付き機能の整備について検討調査を行います。

自転車利用促進事業

31,471千円

▶ 自転車の利用を促進するため、駐輪環境の整備や改善に取り組みます。

新 宮ノ陣西自転車駐車場整備事業

12,980千円

放置自転車を防止するため、宮の陣駅周辺に暫定的な駐輪場を整備し、駅から駐輪場までの歩行空間を確保します。

新 宮の陣駅周辺歩行者安全対策

5,000千円



現在の宮の陣駅周辺

地 バイオ産業振興事業

131,592千円

▶国内有数のバイオ産業の集積拠点を目指すため、産学官が連携して有望なバイオ技術を持つ企業の成長を支援します。

○産学官連携による研究開発支援事業 39,000千円
地域の大学と連携し、バイオ関連企業の研究開発を支援します。

○プラットフォーム形成事業 18,747千円
地域バイオコミュニティの核となる開発プラットフォームを構築します。

○福岡バイオコミュニティ機能強化事業 10,000千円
スタートアップ企業の支援や、投資家や県外企業に向けた情報発信等を行い、地域バイオコミュニティとしての機能強化を行います。



ベンチャー企業が入居している
久留米リサーチパーク

地 地域企業経営力強化促進事業

29,218千円

- ▶ 経済環境の変化に対応した経営基盤の強化や、デジタルを活用した生産性向上などの支援に取り組みます。

拡デ 中小企業DX促進診断事業 6,600千円
専門家が企業との面談を通して、経営課題等を整理・見える化し、デジタル活用の提案を行います。

デ 中小企業DX促進事業費補助金 3,000千円
中小企業者のデジタル技術を活用した生産性向上の取り組みを支援します。

拡 販路開拓促進事業費補助金 6,000千円
事業者の販路開拓を促進するため、展示会等への出展やキッチンカーの導入を支援します。



イベントでのキッチンカー

プレミアム商品券発行事業

126,183千円

- ▶ 県と連携し、商工団体が行う商品券発行に補助を行います。

創業支援事業

204,422千円

▶ 新規事業者の創出や成長支援、知的財産を活用した産業振興を図ります。また、若年層の創業人材育成を行い、創業に繋げる支援に取り組みます。

○ 創業支援事業費補助金 30,026千円

● 拡少 スタートアップ支援拠点の機能拡充 6,500千円
創業支援施設である「くるめ創業ロケット」に支援専門員を配置します。

○ 中小企業新規開業資金 161,000千円
金融機関に市から預託をし、新規事業者等への資金調達を支援します。



創業人材育成セミナー

産業団地整備事業特別会計

1,361,000千円

- ▶ 自動車や食品、バイオ・医療関連分野をはじめとした地域経済を支える産業の集積を進め、雇用創出を図るための受け皿となる産業団地を整備します。

- 実施設計、地質調査等委託料 316,373千円
- 土地購入費及び建物等移転補償金 1,037,524千円

地 産業団地整備事業

11,181千円

- 新 次期産業団地可能性調査業務 10,000千円
次期産業団地について、適した場所の現況把握や課題の洗い出しなど、事業化の可能性を調査します。

地 農業経営多角化支援事業

15,191千円

- ▶ 農産物の高付加価値化を目指す6次産業化や海外への販路拡大等、農商工の連携や農業経営の多角化への取組を支援します。

新 6次産業化等スタートアップ支援事業 528千円

事業化に向けた指導・助言を行う相談会の実施や、相談者の農地や加工場へ具体的な助言を行うアドバイザーを派遣します。

新 6次産業化等チャレンジ支援補助金 3,900千円

農業者や教育機関、食品関連企業などによる6次産業化の商品開発等を支援します。

新 農畜産物販売促進 イベント開催事業補助金 3,723千円

地元農畜産物の魅力を伝え、販売促進に繋げるため、ふれあい農業公園で地元農畜産物を使ったバーベキューイベント等を実施します。



ふれあい農業公園でのBBQ

水田農業等総合対策事業

79,061千円

▶ 水田農業の振興を図るため、生産性向上に取り組めます。

新 地域計画策定業務委託

15,620千円

将来の地域の農業のあり方や農地利用の姿を明確化した計画を策定します。

新 デ スマート農業機械運転支援システム実証事業 758千円

自動操舵農業機械に必要な位置情報の補正システムの実証実験を、久留米工業高等専門学校と連携して行います。



森林総合整備事業

66,602千円

▶ 森林の持つ公益的機能を発揮させるため、森林の計画的な整備に取り組めます。

新 林業労働力強化支援事業費補助金

2,004千円

森林整備の担い手の確保を図るため、林業労働力の強化等に要する経費に対し支援を行います。

インバウンド推進事業

13,614千円

- ▶ 九州の玄関口・福岡という地の利と、九州各地へのアクセスの良さという高利便性を活かし、多くの外国人旅行客を呼び込むための取組を進めます。

新地 FIT(個人旅行)誘客促進事業 5,000千円

旅行形態の主流となっているFIT(個人旅行)層をターゲットに、予約時に利用するウェブやSNSと連携し、効果的なPRをすることで誘客の促進を図ります。

デ SNS情報発信事業 3,015千円

海外からの観光客を呼び込むために、SNSを活用した情報発信を行います。

FITとは

「Foreign Independent Tour」の略称。団体旅行やパッケージツアーを利用することなく、個人で海外旅行に行くこと。自分の目的に合った旅行をしたいという要望が高まり、近年、個人での旅行が増えている。



観光プロモーション推進事業

23,718千円

▶ 新たな賑わいの創出により市内への効果的な誘客を図るため、観光プロモーションや情報発信を強化します。

新デ **観光情報等発信デジタルサイネージ整備事業** 3,900千円
観光案内所にデジタルサイネージを設置し、観光・イベント情報等の発信や案内機能を強化します。

新デ **インフルエンサー活用プロモーション強化事業** 3,600千円
インフルエンサーを起用し、SNSによる効果的な観光情報の発信を行います。

新地 **新たなにぎわい創出支援補助金** 8,000千円
民間事業者による新たなイベント開催等を支援することで、誘客や滞在時間の延長、消費活動を促進します。

【対象事業】

- ・大規模イベントによる集客、賑わい創出 : 補助率 1 / 2 上限5,000千円
- ・新たな観光誘客チャレンジ促進 : 補助率 1 / 2 上限1,000千円



競輪事業特別会計

37,084,000千円

- ▶ 中野カップレースやオールガールズクラシック（G I）の開催などによる収益の確保に努めるとともに、老朽化している施設の再整備に着手します。

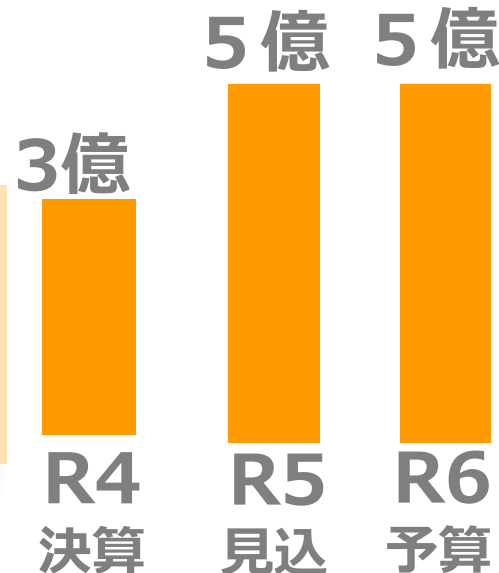
新 久留米競輪場再整備設計業務委託料等

306,900千円

○ 一般会計繰出金

500,000千円

競輪事業の好調な収益により増加している一般会計への繰出金は、市の財政運営にとって貴重な財源となっています。





生き生き生活・ 活躍できる共生のまち

加速する少子化・人口減少をできる限り抑制するため、若い世代に魅力的な働く場と、充実した子育て環境の整備を進め、若い世代から選ばれるまちを実現します。また、困難を抱える人々に寄り添い、誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを進めます。



結婚・妊娠・出産・子育て希望支援事業

33,944千円

▶ 結婚や子育てに対する不安を解消し、結婚したい人の希望が叶う環境づくりを進めます。

○ 結婚新生活支援補助金 31,800千円

結婚に伴う住宅賃借（取得）費用等を補助します。

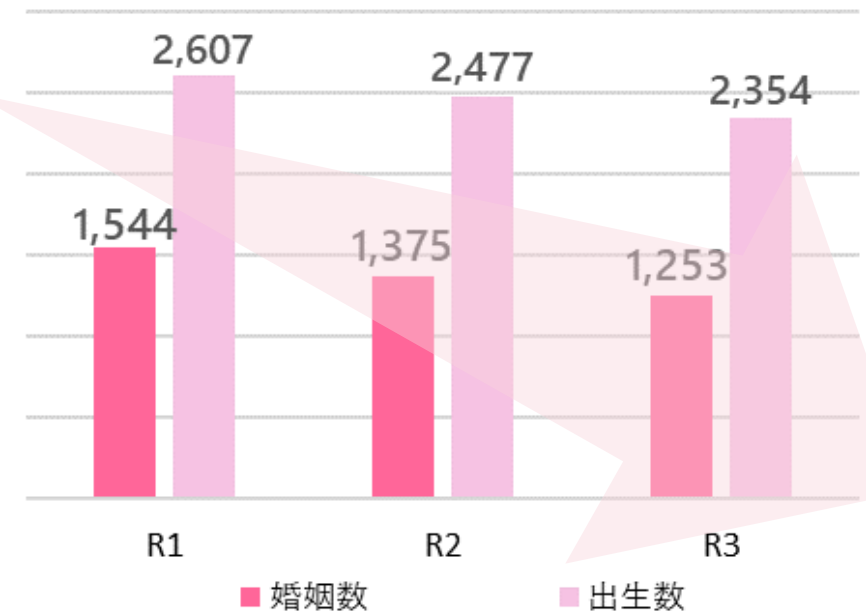
- ・対象：3年間の定住意思があり、世帯所得5,000千円未満
- ・夫婦ともに29歳以下：上限600千円
- ・夫婦ともに39歳以下：上限300千円

○ 結婚を希望する人のためのセミナー

・出会いイベント 1,244千円

結婚を希望する若者への支援のため、スポーツや趣味などの体験型イベントを通じた出会いの場を提供します。

久留米市 婚姻数・出生数の推移



新少 プレコンセプションケア推進事業

5,925千円

▶ 安心・安全で健やかな妊娠・出産、産後の健康管理を支援するため、女性やカップルを対象とした将来の妊娠のための健康管理を促す取組みを推進します。

- **AMH検査の費用助成** 5,647千円
希望する30歳から39歳の女性に対して、卵子の数の目安を調べる血液検査（AMH検査）の費用の一部を助成します。
- **医師による市民向け講演会の実施** 190千円
- **大学生を対象とした出前講座の実施** 88千円

プレコンセプションケアとは

おなかに新しい命を授かる前のヘルスケアで、女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取組



保育士人材確保推進事業

21,673千円

▶ 保育士等の人材確保や雇用の安定化を図るための取組みを進めます。

○ **新年度保育士人材確保対策補助金** 18,349千円
年度当初に配置基準を超えて雇用する保育士の経費の一部を助成します。

○ **保育士奨学金返済支援補助金** 2,588千円
奨学金の貸与を受けて資格を取得した、市内の保育所等に勤務する保育士等に対し、経済的支援を行う。



私立保育所等運営費助成事業

189,096千円

▶ 保育環境の維持・充実のため、私立保育所等に助成します。

新少 **私立保育所等おむつ処分推進事業費補助金** 2,641千円
保育施設における使用済みおむつの処分推進を図るため、保管庫設置費用の助成を行います。

〔拡〕 児童手当・児童扶養手当の支給

7,621,128千円

▶ 国の「こども未来戦略加速化プラン」に基づき、児童手当、児童扶養手当が拡充されます。

○ **児童手当** 5,685,860千円

○ **児童扶養手当** 1,935,268千円

	現状		改正後	
0～2歳	15,000円		15,000円	第3子以降 30,000円
3歳～小学生	10,000円	第3子以降 15,000円	10,000円	
中学生	10,000円		10,000円	
高校生	なし		10,000円	
所得制限	あり		なし	
支払回数	年3回 (2月、6月、10月)		年6回 (偶数月)	

	現状	改正後
所得制限の見直し	(年収) 全部支給：160万円 一部支給：365万円	(年収) 全部支給：190万円 一部支給：385万円
	第3子以降加算	10,750円
	6,450円	

* 拡充分については令和7年1月から支給

* 拡充分については令和6年12月から支給



新少 家事・育児訪問支援事業

5,812千円

- ▶ 家事・育児等に困難を抱える子育て家庭などを訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、家事・育児を支援することにより子育て家庭などの負担軽減を図ります。

○ 家事・育児訪問支援事業

5,812千円

ヤングケアラー支援事業

5,399千円

- ▶ 福祉・医療・教育などの関係機関・団体等との連携により、ヤングケアラーを早期発見し、寄り添った支援を行います。

○ 当事者向けサロン

1,100千円

当事者同士が悩みや不安を相談しあうサロンを実施します。

新少 ヤングケアラー家事・育児 訪問支援事業

1,384千円

ヤングケアラーとは

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負って、大人が担うような家族の介護や世話をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子ども

給食支援事業

273,116千円

▶ 食材等の物価が高騰する中、子ども達の成長に相応しい給食を提供するために給食費の一部を支援します。令和6年度も引き続き給食費の支援を行います。

○ 学校給食支援事業

183,332千円

- ・小学校 : 92,048千円
- ・中学校 : 88,000千円
- ・特別支援学校 : 3,284千円

小学校給食費の推移

小学校	R 5	R 6	R 7 (予定)
保護者負担	4,100円	4,100円	4,350円
市の支援	500円	500円	250円
給食費合計	4,600円	4,600円	4,600円

中学校給食費の推移

中学校	R 5	R 6	R 7 (予定)
保護者負担	4,600円	4,600円	5,100円
市の支援	1,000円	1,000円	500円
給食費合計	5,600円	5,600円	5,600円

○ 保育所等給食支援事業

89,784千円

いじめ防止・不登校に関する総合対策

78,920千円

▶ 学校だけでは解決が困難になっている、いじめ防止・不登校への対応に取り組み、安全で安心して学ぶ教育環境づくりを進めます。

○ **SC・SSWスーパーバイザー・スクールアドバイザーに関する費用** 2,621千円
学校だけでは解決が難しい事案については、様々な専門職と連携しながら対応に取り組みます。

新 **（仮称）不登校対応推進委員会** 237千円
不登校対応方針に沿って、効果的に取組を進めるため、不登校関係者等による委員会を設置します。

拡 **小学校児童支援サポーターの配置** 23,647千円
家庭訪問や保護者からの相談に対応する児童支援サポーターを配置します。

○ **中学校校内教育支援教室支援員の配置** 38,627千円
不登校や不登校傾向の生徒に対して校内での居場所をつくり、学習支援や進路相談を行う支援員を全校に配置します。

新 **教育支援教室「らるご久留米」支援員の配置** 2,814千円
不登校の低学年化対応として、「らるご久留米」での支援に向けた支援員を配置します。



「らるご久留米」体験学習

少 中学校空調機整備事業 [3月補正予算]

767,046千円

- ▶ 技術室等の特別教室にエアコンを設置し、中学校の全教室で、安全安心で快適な学習環境を整備します。

拡 特別教室等空調機新設工事

733,329千円

熱中症対策など、健康・安全面の観点から、特別教室等（美術室、家庭室、技術室等）にエアコンを新規設置します。



中学校技術室

教育 I C T 活用事業

293,677千円

▶ 子どもたちがこれからの社会活動に必要な情報活用能力を身に付け、その能力と個性を活かして社会に参画できるよう、ICTを活用した学校教育を進めます。

○ **I C T 支援員の配置** 19,800千円
教員の効果的な I C T 活用を図るため、I C T 支援員を配置します。

新デ **デジタル採点ソフト導入** 4,122千円
生徒の得意不得意の把握や、教員の採点業務の軽減のために、中学校でデジタル採点ソフトを導入します。

○ **教育 I C T 環境の維持運用** 128,438千円



新 小学校統合事業

47,922千円

▶ 青峰小学校と高良内小学校の統合を円滑に行い、児童が安全安心な学校生活を送るための取組を進めます。

○ **交流事業の実施** 1,298千円
統合する2校の子ども達の交流学習などを行います。

○ **高良内小学校施設改修** 33,916千円
統合後の学校生活に必要な改修を行います。

○ **学童保育所施設整備** 2,340千円
統合後の学童利用児童の受け入れに必要な整備を行います。

○ **引越及び閉校式典費用** 2,400千円
青峰小学校から高良内小学校に必要な用具等を移動します。
また、青峰小学校の閉校式を行います。

左記以外にも、統合に伴う業務を円滑に進めるための学校職員やスクールカウンセラーを充実するとともに、通学路の整備も行います。



青峰小学校



高良内小学校

外国人等児童生徒サポート事業

10,285千円

- ▶ 日本語が全く分からない外国人児童生徒が増加する中、授業などの学校活動の支援や、学校と保護者のコミュニケーション支援を行う外国人等児童生徒サポーターを配置します。

拡少 外国人等児童生徒サポーター配置に関する経費 10,285千円

外国人等児童生徒サポーターの業務例

日本語の支援が必要な児童生徒のサポート

- ・授業中に母国語で通訳するなどの補助を行う
- ・放課後の補習等、別室での学習支援を行う
- ・保護者が日本語を話すことが難しい場合は、教育相談など学校と保護者のコミュニケーションを支援する



外国人住民相談・支援事業

3,670千円

- ▶外国人住民のための相談窓口や日本語教室を実施します。また、北野地域をモデル地域として、外国人住民と地域住民との共生を図るための地域づくりを支援します。

拡少 生活オリエンテーションと日本語教室の実施 2,032千円

外国人住民のニーズに応じて2種類の日本語講座を実施します。

【内容①平日夜実施】

生活に必要な簡単な日本語を教えるとともに、ゴミの出し方や災害時の避難の方法等を伝えるオリエンテーションを実施します。

【内容②日曜昼実施】

日本語教育の標準的なカリキュラムに基づき、専門の講師より地域社会での日常生活に必要な日本語を学びます。

新少 外国人住民との共生支援事業

400千円

北野地域の校区コミュニティ組織を対象に、外国人住民との共生を図る取組みを支援します。

市民活動・絆づくり推進事業

36,188千円

- ▶ 地域課題の解決や市民がともに支え合う活動に取り組む市民活動団体や地域コミュニティ組織の活動を支援します。

拡 市民活動・絆づくり推進事業費補助金 36,000千円

市の重点テーマに取り組む「協働パートナー部門」について、ボランティア活動者の交通費相当分を新たに補助対象に追加します。



市民活動・ネットワーク形成支援事業

45,918千円

- ▶ 市民活動の広がりや相乗効果を生み出すため、市民活動の活性化や様々な主体間のネットワーク形成に取り組めます。

新 市民活動応援クラウドファンディング事業

44千円

市民活動における資金確保を推進するため、市民活動団体がふるさと納税制度を活用してクラウドファンディングに取り組むことができる仕組みづくりを行います。

男女平等推進関連

26,350千円

▶ 女性の社会的・経済的な自立を促すとともに、男女共同参画の取組を進めます。

- **様々な世代に向けた市民啓発講座** 5,455千円
男女平等の意識づくりのための教育や啓発を行います。
- **相談事業の実施** 1,217千円
女性の法律相談、男性電話相談等を実施します。
- **男女平等に関する市民意識調査** 3,000千円
インターネット調査を導入して、5年に1回の意識調査を実施します。
- **パープルリボンキャンペーン** 701千円
女性に対する暴力のない社会を目指し、相談窓口の周知と女性に対する暴力根絶の啓発活動を行います。



雇用・就労促進事業

16,614千円

▶ 学生や若い世代をはじめとする多様な人材の地元就職を促進します。

新少 久留米で正社員就職応援事業 5,130千円

市内就職を希望する就職氷河期世代・若年層の無業者・非正規労働者に対して、職業訓練等の支援を行います。

新少 合同会社説明会出展支援補助 2,000千円

民間の就職支援会社が開催する合同会社説明会への出展経費を補助します。

拡少 地元企業のPR動画発信等支援 1,500千円

地元企業の魅力をPRする動画の作成を支援し、SNS等で発信します。



ワーク・ライフ・バランス促進事業

3,672千円

新少 ワーク・ライフ・バランス助成金 3,000千円

男性の育児休業促進など、働き方改革に意欲的な事業所を支援することで、魅力ある職場づくりの取組を推進し、市内企業の人材確保や定着を図ります。

文化創造事業

47,416千円

▶ 久留米シティプラザを中心に、市民の誰もが、多様な文化芸術を鑑賞でき、文化芸術活動ができるように取り組みます。

- 多様で上質な鑑賞事業 17,504千円
- 子ども事業・普及啓発事業 10,857千円



音楽によるまちづくり推進事業

12,285千円

▶ 音楽の持つ力でまちに賑わいを創出するため、音楽イベントの実施や音楽アーティストの育成・支援などに取り組みます。

- 音楽によるまちづくり推進事業補助金
市民参加型の無料音楽イベントを実施する実行委員会の活動を支援します。
- くるめライブチャレンジ事業 3,408千円
次代を担うミュージシャンの人材発掘や育成支援を進めます。



市民スポーツ推進事業

11,062千円

- ▶ 市民がそれぞれのライフステージに応じて、スポーツに親しむ機会の充実を図るとともに、トップを目指すジュニアアスリートに対して支援を行います。

○ ジュニアアスリートの発掘・支援 5,595千円

新 観るスポーツの推進 1,725千円

パリオリンピック・パラリンピックを始めとする大規模スポーツイベントにおいて、パブリックビューイングや市民応援デーを開催します。



R1ラグビーW杯パブリックビューイング

令和6年度全国高等学校総合体育大会

18,643千円

- ▶ 8月に行われるインターハイのハンドボール競技の円滑な大会運営を図るため、実行委員会の支援を行います。

○ 全国高等学校総合体育大会久留米市実行委員会補助金 18,643千円

動物管理センター移転事業

202,089千円

▶ 動物愛護の取組を促進するため、動物管理センターを百年公園内に移転します。

- 工事監理業務委託 2,109千円
- 建築工事等 199,980千円

工事スケジュール



移転後の動物管理センターイメージ

新デ デジタルサイネージ設置事業

35,190千円

- ▶ 施設の情報と合わせて、市の観光情報や災害情報も発信できるデジタルサイネージを設置します。

設置場所	内容	予算額 (千円)
久留米シティプラザ	モニター更新6台 モニター新設2台	25,120
観光案内所(JR,西鉄)	モニター新設2台	【再掲】3,900
道の駅くるめ	モニター新設1台	2,282
えーるピア久留米	モニター更新1台	1,730
大型商業施設	モニター新設1台	2,158

デジタルサイネージとは

看板などの通常のサイネージの役割を液晶ディスプレイなどのデジタル機器で置き換え、情報発信や広告など、デジタルならではの発信ができる電子看板のこと。



シティプラザ設置デジタルサイネージ

新デ SNS等発信コンテンツの充実

5,106千円

- ▶ 魅力ある映像・写真等を活用して効果的なSNS発信に取り組みます。

デ DX推進事業

804,198千円

- ▶ 「行かなくていい市役所」づくりなど、市民の利便性向上や行政事務の効率化を図るため、新たなデジタル技術の導入等を進めます。

新防 公開型GISの構築

21,120千円

市の地図情報をWeb上で公開し、事業者の業務の効率化や、防災・災害情報の共有を図るシステムを構築します。

新 電子契約の導入

528千円

事業者の皆さんの利便性向上のため、システム上での契約を可能とする電子契約を導入します。

新 文書生成AIの導入

2,420千円

生成AIを要約文の作成やアイデア出し等に活用し、市役所の業務効率化を図ります。

○ 情報システムの標準化・クラウド化へ向けた移行準備

国が推進する標準準拠システムの導入やガバメントクラウドへの移行に取り組みます。 779,301千円

デ その他デジタル関連予算

29,344千円

▶その他にも様々なデジタル関連の取組を進めます。

拡 公共施設予約システムの運用 5,676千円

Web上で公共施設の空き情報の確認・予約ができる施設数を増やします。

○ AIチャットボットの運用 792千円

市民の皆さんの質問に、いつでも回答できるAIチャットボットを運用します。

○ RPA、AI-OCR活用 18,680千円

定型業務などの行政事務の効率化を図り、行政サービスの更なる向上に繋がります。

○ テレワーク、Web会議の活用 4,196千円

遠隔地からの業務の実施や会議に参加するなど、効率的に行政事務を進めます。



物価高騰対策関連

399,299千円

▶ 長引く物価高騰の状況から市民生活を守る取組みを行います。

○ 給食支援事業[再掲] 273,116千円

食材等の物価が高騰する中、子ども達の成長に相応しい給食を提供するために給食費の一部を支援します。

- ・保育所等 : 89,784千円
- ・小学校 : 92,048千円
- ・中学校 : 88,000千円
- ・特別支援学校 : 3,284千円



○ プレミアム商品券発行事業[再掲] 126,183千円

県と連携し、商工団体が行う商品券発行に補助を行います。

災害復旧対応関連事業

88,605千円

▶ 令和5年7月の大雨災害からの復旧に引き続き取り組みます。

新 **そよ風ホール災害復旧工事に係る調査検討業務** 22,000千円

浸水被害を受けたそよ風ホールについて、復旧計画や設計のための仕様を作成し、効果的な復旧方法について検討を行います。

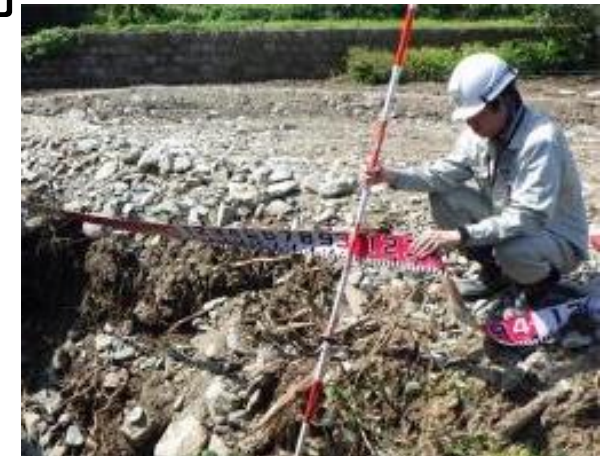
○ **衛生施設災害復旧事業** 40,594千円

被災した杉谷埋立地法面のアンカー工事を行います。

○ **農業施設災害復旧事業** 26,011千円

災害で発生した土砂等の仮置場として、借地の維持管理を行います。

令和6年度予算とあわせて、令和5年度予算のうち、工期等の関係で令和6年度に事業の繰越を設定している予算額が約42億円となっています。引き続き災害復旧にしっかりと取り組んでいきます。



5. その他の主な新規項目

令和6年度一般会計予算における新規項目は、43件 703,592千円です。特別会計を含めると、52件 1,424,234千円です。

No.	項目名	予算額	事業内容
1	保育士人材確保推進事業 (市立高校生対象出前授業・保育施設等見学バスツアー)	50	高校生に保育の仕事に関する正しい知識と魅力を発信する出前授業を行います。また、保育士を目指す学生及び潜在保育士を対象に、市内保育施設を見学するバスツアーを実施します。
2	食品ロス・プラスチック廃棄物削減推進事業 (イベントエコステーション設置事業)	163	イベント時にごみ分別を促すエコステーションを設置し、容器包装プラスチック等の分別やごみ減量・リサイクルの啓発を行います。
3	将来を担う農業者育成事業 (新規就農短期研修事業)	300	就農定着に繋げるため、新規就農者が実践的な農業研修を開始する前に短期研修を実施します。
4	森林総合整備事業 (林産業用機械等整備促進事業費補助金)	1,123	林産業用機械の購入に対して支援を行います。
5	非常備消防費 (消防団員準中型自動車運転免許取得補助金)	2,000	消防団員の準中型自動車運転免許取得に対する支援を行います。
6	保健事業費【国民健康保険事業】 (ICTを活用したオンライン特定保健指導)	942	利用しやすい環境整備として、ICTを活用したオンラインでの特定保健指導を実施します。
7	漏水リスク評価業務【水道事業会計】	8,000	宇宙ビッグデータを活用した漏水調査を行うことで、従来の漏水防止計画よりも効率的な漏水調査を実施します。

6. 主な見直し項目

項目名	R5予算	R6予算	見直し額	見直し内容
シティプロモーション推進事業費補助金 (くるめの魅力発信事業)	316	0	▲ 316	福岡都市圏へのプロモーションイベントについては自主開催の対面型イベントではなく、他団体のイベントへの参加を増やすなど、より効果的な方法に見直します。
つながり届く市民活動推進補助金 (つながり届く市民活動推進事業)	5,000	0	▲ 5,000	新型コロナの影響下で始まったフードドライブ等の活動支援については、絆づくり推進事業費補助金の制度の中で支援を行います。
人権講演会等の啓発チラシの統合化 (社会人権・同和啓発事業)	788	656	▲ 132	市内で多くの人権講座の聴講の機会があることを効果的に周知できるように、各地域で行っている人権講演会等のチラシを一体的に作成します。
障害者運転免許取得費補助金 身体障害者自動車購入・改造費補助金 (障害者社会参加支援事業)	6,320	5,400	▲ 920	障害者の運転免許取得及び自動車購入・改造にかかる費用の補助について、他市の実施状況等を参考に補助額を見直します。
青少年立ち直り支援活動事業 (非行を生まない社会づくり事業)	3,396	0	▲ 3,396	利用登録者が減少したことや、若者相談窓口の実施により関係機関との連携した支援が図られたことから、事業を終了します。
緑のカーテン (環境負荷低減行動推進事業)	399	0	▲ 399	緑のカーテンの啓発方法を従来のコンテスト方式ではなく、より効果的なものとなるように見直します。

6. 主な見直し項目

項目名	R5予算	R6予算	見直し額	見直し内容
MICEハイブリッド補助金 (MICE誘致推進事業)	2,000	0	▲ 2,000	現地開催の増加と、現地+Webによるハイブリッド開催方式の定着により、支援の必要性が薄れたため、廃止します。
職業能力向上のための職業訓練受講促進 事業（職業訓練の充実）	2,181	0	▲ 2,181	新型コロナの影響等により求職活動を行う方への職業訓練支援については、一部見直しを行い、雇用・就労促進事業に移行します。
「くるくる」運営事業 (コミュニティサイクル利用促進事業)	4,793	0	▲ 4,793	新たなシェアサイクル「チャリチャリ」の導入により、「くるくる」の運用を終了します。
花街道サポーター支援事業 (花とみどりの景観整備事業)	4,147	3,658	▲ 489	花街道サポーターの活動内容に合わせて、計画的に宿根草を取り入れることで、花苗代等を見直します。

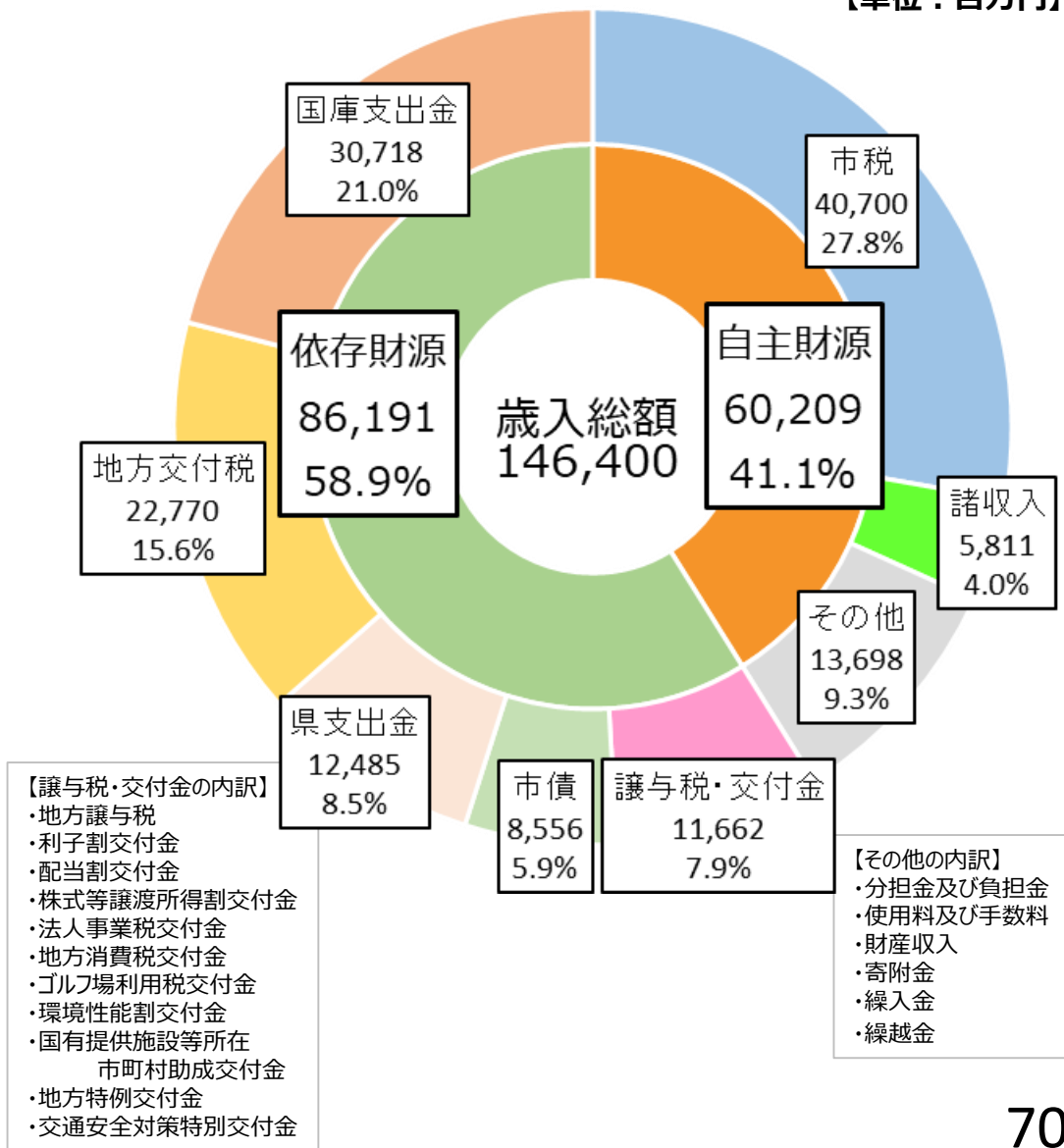
7. 一般会計予算

歳入予算

(単位:千円,%)

区 分	令和6年度予算額		令和5年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 市税	40,700,003	27.8	41,660,003	28.8	▲ 2.3
2 地方譲与税	931,978	0.6	854,092	0.6	9.1
3 利子割交付金	13,000	0.0	18,000	0.0	▲ 27.8
4 配当割交付金	182,000	0.1	407,000	0.3	▲ 55.3
5 株式等譲渡所得割交付金	163,000	0.1	178,000	0.1	▲ 8.4
6 法人事業税交付金	781,000	0.5	789,000	0.6	▲ 1.0
7 地方消費税交付金	7,533,000	5.2	7,925,000	5.5	▲ 4.9
8 ゴルフ場利用税交付金	8,000	0.0	8,000	0.0	0.0
9 環境性能割交付金	214,000	0.2	94,000	0.1	127.7
10 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	116,000	0.1	116,000	0.1	0.0
11 地方特例交付金	1,665,000	1.1	321,000	0.2	418.7
12 地方交付税	22,770,000	15.6	22,660,000	15.6	0.5
13 交通安全対策特別交付金	55,000	0.0	60,000	0.0	▲ 8.3
14 分担金及び負担金	769,617	0.5	753,753	0.5	2.1
15 使用料及び手数料	2,464,066	1.7	2,491,141	1.7	▲ 1.1
16 国庫支出金	30,717,793	21.0	29,650,571	20.5	3.6
17 県支出金	12,485,391	8.5	12,320,774	8.5	1.3
18 財産収入	488,229	0.3	366,046	0.3	33.4
19 寄附金	2,051,151	1.4	2,450,723	1.7	▲ 16.3
20 繰入金	7,224,963	4.9	6,710,404	4.6	7.7
21 繰越金	700,000	0.5	300,000	0.2	133.3
22 諸収入	5,811,109	4.0	6,570,493	4.5	▲ 11.6
23 市債	8,555,700	5.9	8,166,000	5.6	4.8
うち臨時財政対策債	850,000	0.6	1,566,000	1.1	▲ 45.7
合 計	146,400,000	100.0	144,870,000	100.0	1.1

【単位:百万円】



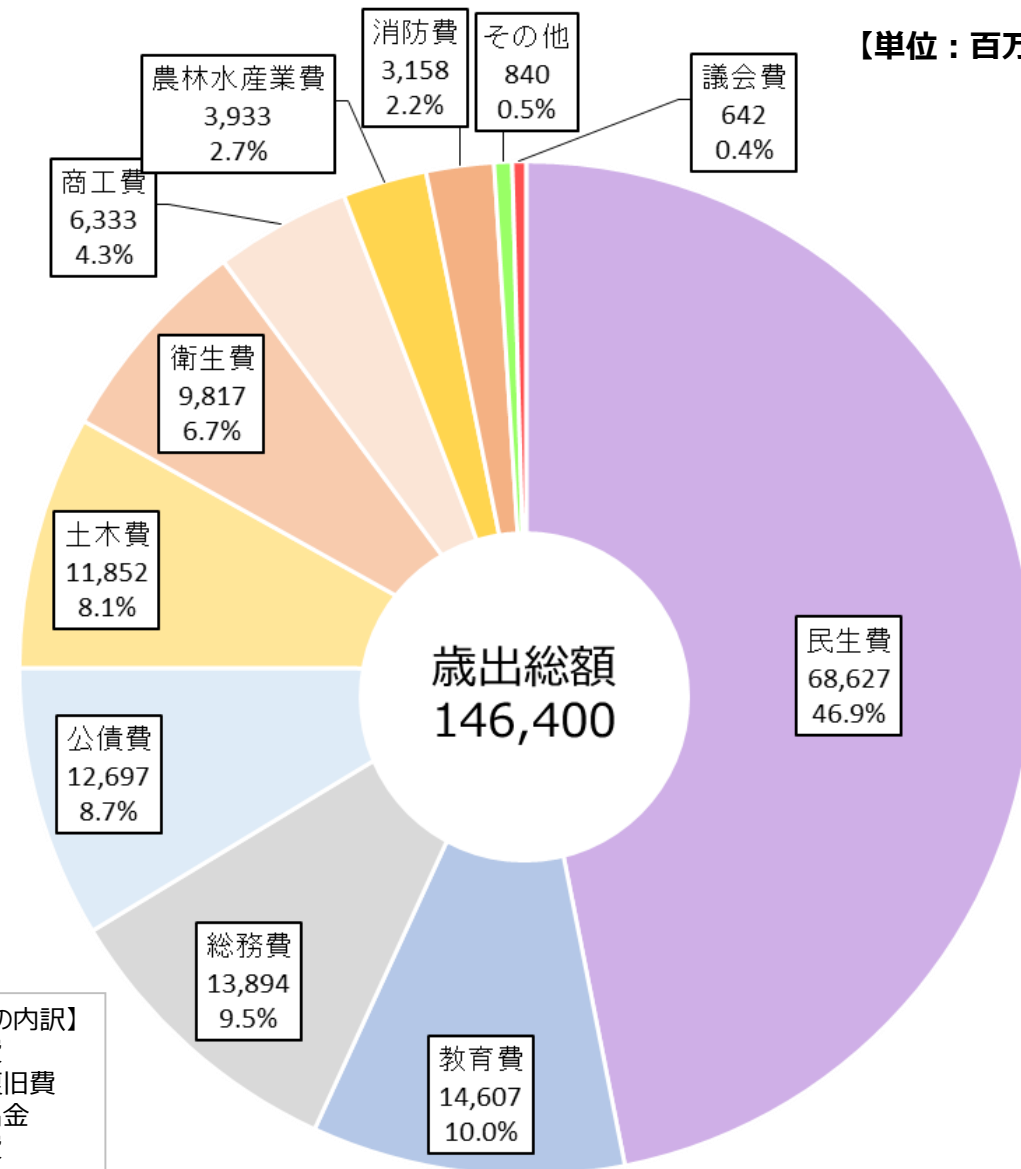
7. 一般会計予算

歳出（目的別）

(単位:千円,%)

区 分	令和6年度予算額		令和5年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 議会費	641,953	0.4	640,226	0.4	0.3
2 総務費	13,894,408	9.5	13,599,435	9.4	2.2
3 民生費	68,626,773	46.9	66,144,503	45.7	3.8
4 衛生費	9,816,908	6.7	11,581,120	8.0	▲ 15.2
5 労働費	260,143	0.2	246,711	0.2	5.4
6 農林水産業費	3,932,742	2.7	4,112,031	2.8	▲ 4.4
7 商工費	6,332,870	4.3	7,013,987	4.8	▲ 9.7
8 土木費	11,852,680	8.1	10,756,471	7.4	10.2
9 消防費	3,157,934	2.2	3,301,068	2.3	▲ 4.3
10 教育費	14,606,955	10.0	13,871,060	9.6	5.3
11 災害復旧費	66,606	0.0	2	0.0	激増
12 公債費	12,696,921	8.7	13,090,280	9.0	▲ 3.0
13 諸支出金	13,107	0.0	13,106	0.0	0.0
14 予備費	500,000	0.3	500,000	0.4	0.0
合 計	146,400,000	100.0	144,870,000	100.0	1.1

【単位：百万円】

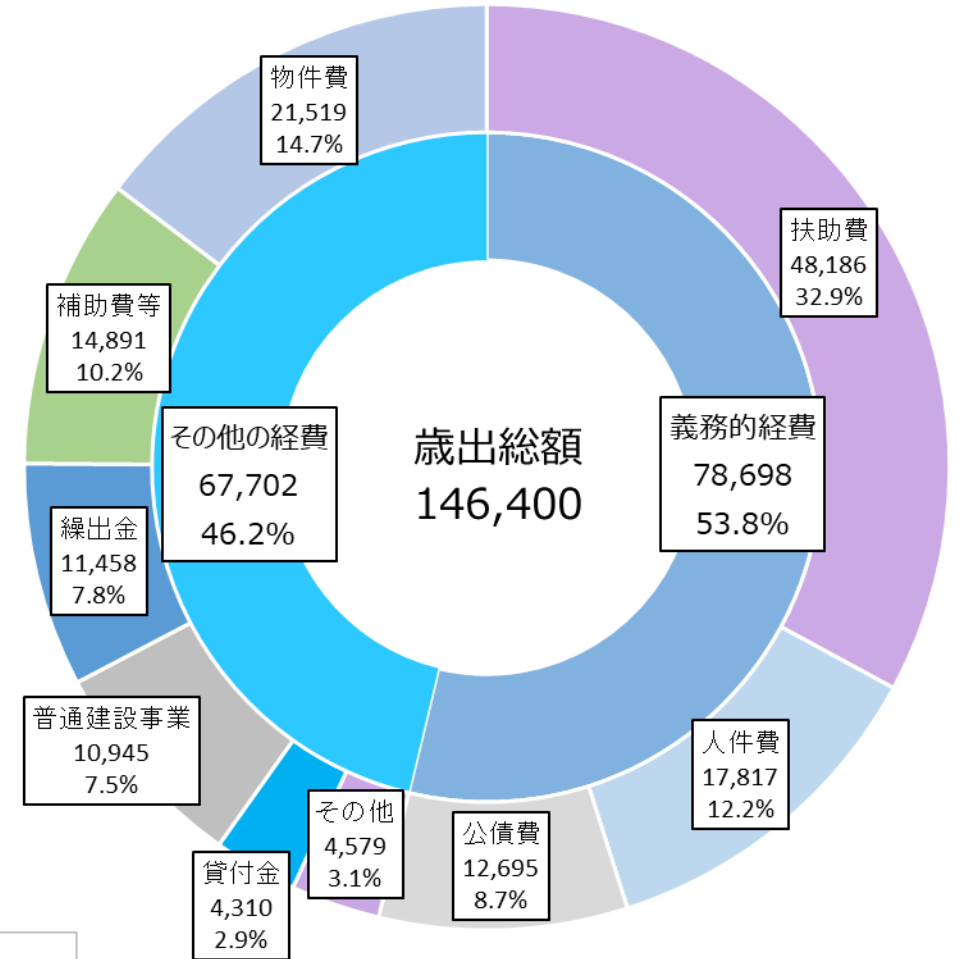


7. 一般会計予算

歳出（性質別）

【単位：百万円】

区 分	令和6年度予算額		令和5年度予算額		対前年度 伸 率
		構成比		構成比	
1 人件費	17,817,079	12.2	17,704,362	12.2	0.6
2 物件費	21,518,697	14.7	23,515,052	16.2	▲ 8.5
3 維持補修費	1,709,620	1.2	1,710,478	1.2	▲ 0.1
4 扶助費	48,185,889	32.9	45,329,731	31.3	6.3
5 補助費等	14,891,021	10.2	14,676,930	10.1	1.5
6 公債費	12,694,600	8.7	13,087,959	9.0	▲ 3.0
7 積立金	2,171,124	1.5	2,565,390	1.8	▲ 15.4
8 投資及び出資金	131,588	0.1	151,482	0.1	▲ 13.1
9 貸付金	4,309,880	2.9	5,067,880	3.5	▲ 15.0
10 繰出金	11,458,629	7.8	11,081,881	7.7	3.4
11 普通建設事業	10,945,267	7.5	9,478,853	6.5	15.5
補助事業	3,955,704	2.7	3,898,537	2.7	1.5
単独事業	6,989,563	4.8	5,580,316	3.8	25.3
12 災害復旧事業	66,606	0.0	2	0.0	激増
13 予備費	500,000	0.3	500,000	0.4	0.0
合 計	146,400,000	100.0	144,870,000	100.0	1.1

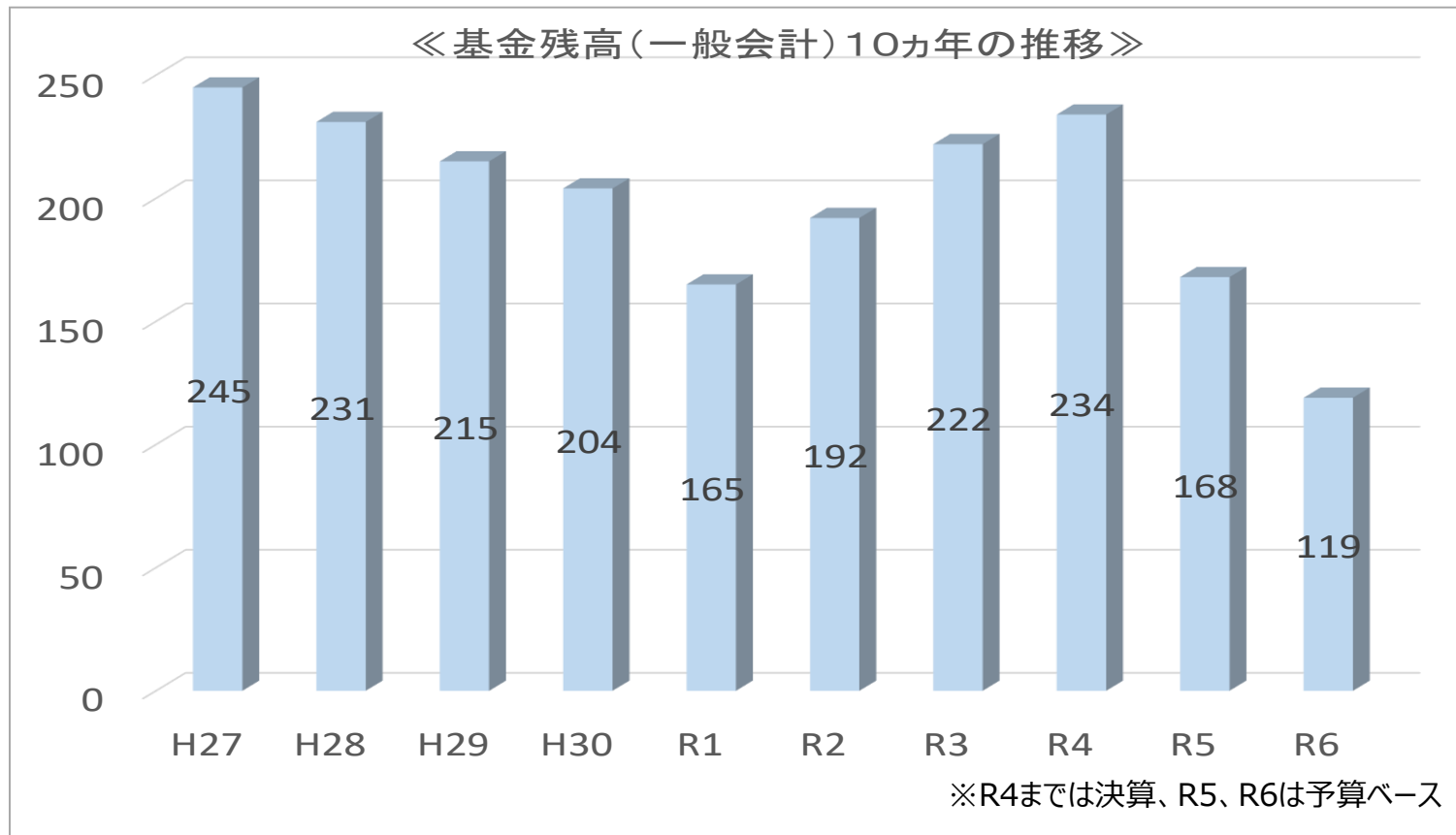


【その他の内訳】
 ・維持補修費
 ・積立金
 ・投資及び出資金
 ・災害復旧事業
 ・予備費

8. 財政状況

①基金の状況

(単位：億円)



※令和6年度予算：主要4基金30億円の取り崩し。

項目	5年度末残高見込	6年度積立額	6年度取崩額	6年度末残高見込
基金合計	167億8千万円	21億9千万円	70億8千万円	118億9千万円
うち主要4基金	85億1千万円	8千万円	30億円	55億9千万円

令和6年度予算時点における主要4基金※の活用額は、30億円としています。

なお、決算時点での基金取り崩し額が極力少なくなるよう、予算執行においてはさらなる創意工夫を図り、事務事業の一層の経費節減に努めます。

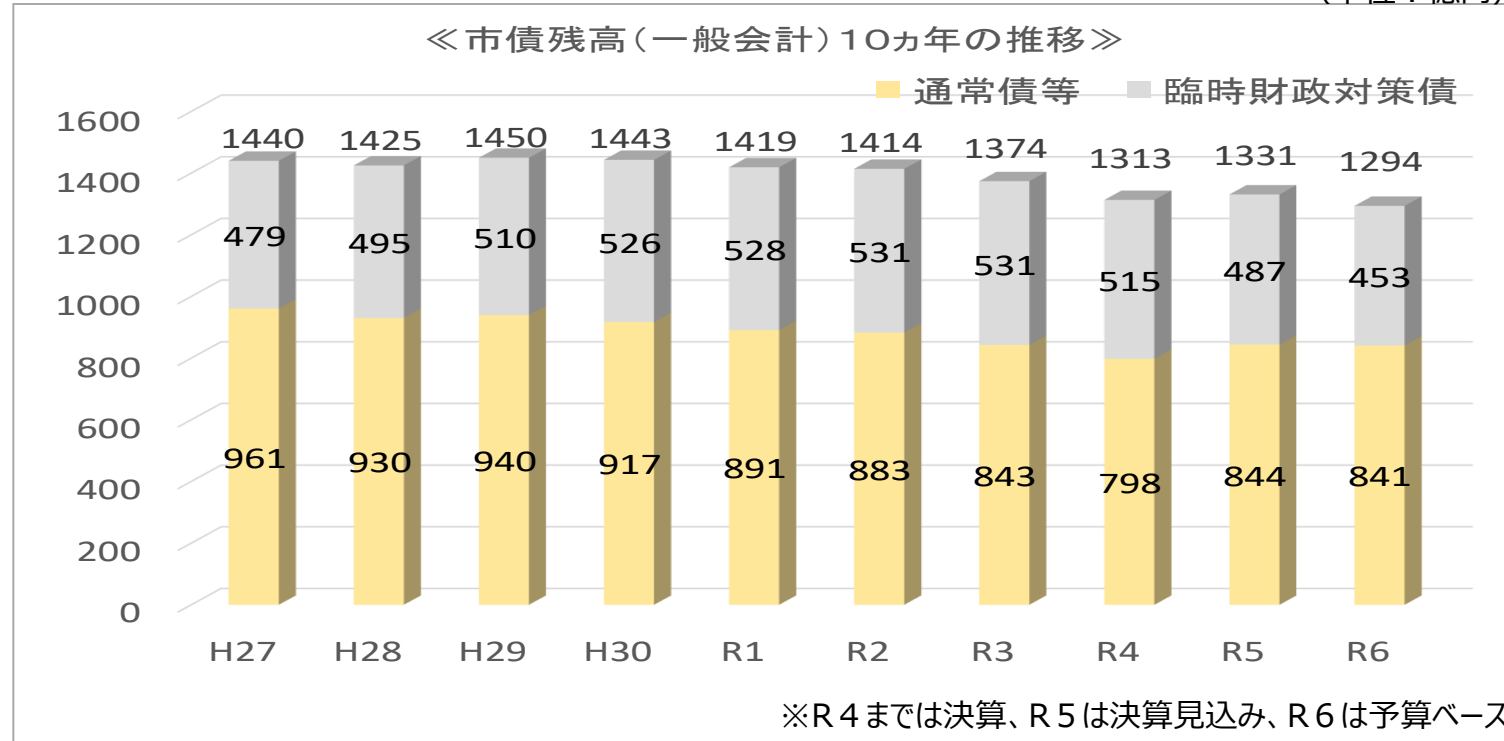
また、市債の発行にあたっては、交付税措置のある有利な地方債から優先的に活用し、可能な限り実質的な市債残高を抑制するよう努めます。

※主要4基金とは、財政調整基金・都市建設基金・減債基金・土地開発基金のことです。

8. 財政状況

②市債の状況

(単位：億円)



※令和6年度末の市債残高見込は、市民一人あたり約43万円。

※臨時財政対策債を除く負担は、市民一人あたり約27.9万円。

なお、通常債等は合併特例債など地方交付税による財源措置があるものも含まれます。

※令和6年2月1日人口 300,913人で算定。

◇地方債区分ごとの借入状況

項目	5年度末残高	6年度借入額	6年度償還額	6年度末残高見込	地方債区分	5年度予算	6年度予算	増減
市債	1,330億6千万円	85億5千万円	122億円	1,294億1千万円	通常債等(建設地方債)	66億1千万円	77億円	10億9千万円
うち臨時財政対策債※	486億8千万円	8億5千万円	42億7千万円	452億6千万円	臨時財政対策債	15億6千万円	8億5千万円	▲7億1千万円
差引通常債等など	843億8千万円	77億円	79億3千万円	841億5千万円	合計	81億7千万円	85億5千万円	3億8千万円

※臨時財政対策債…形式的には自治体が地方債を発行するが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で全額措置されるため、実質的には交付税の代替財源とみることができる。